

福祉委員会 令和5年度 活動報告

1) 令和5年度 城南祭における「能登半島地震募金」

昨年能登半島で起きた地震の被災地へ向け、募金活動を行った。また、日頃から防災に向けた意識を高めるため、地震のメカニズムや防災グッズ展示などを行った。募金は¥13,800-を日本赤十字社へ寄付した。



2) 暑中見舞い

横手市近隣の高齢者の方々へ、暑中見舞いを送った。中には、お返事をくださる方もいて、心が温かくなります。



3) オレンジリボン；子ども虐待防止活動

11月3日（金）の午前中に、横手ふるさと村入り口付近で、来場される方々に子ども虐待防止を訴えるパンフレットとマスクやティッシュを配った。この活動は、国際ソロプチミストや横手市子育て支援課の方々と一緒に行った。



4) 寒中見舞い

夏に続き、冬にも横手市内の高齢者に寒中見舞いを出した。

※なお、地域の施設の方々に喜んでいただける作品を春休み中に作成中。

5) 山内三又地区でのボランティア

春：田植え

静かな山間で黙々と田植えをした。



秋：人参掘り

今年も横手市内の幼稚園の子どもたちもやってきて、にぎやかだった。



6) 能登半島地震募金

1月1日に起きた能登半島地震への義援金募金を実施した。保護者からの募金もあり、総額 ¥ 44,642 - を日本赤十字社を通して募金した。

7) 山内にんじんプロジェクト

①山内にんじんを語る会

12月26日(火)に、実際に山内にんじん作りに携わってきた横手市役所の担当者と農家の方から、直接山内にんじんについての話を聞くことができた。



② SWEETS CONTEST

今年初めて、山内にんじんを使った SWEETS CONTEST を、本校生を対象に2月17日(土)に開催した。

山内にんじんを語る会にも来ていただいた市役所と生産者の方々、「フレンドール」の金子社長、グランマート横手店中泉店長と本校校長を審査員として迎え、参加7チームのうち1年生男子3人のチーム「曼荼羅」が最優秀にんじん賞を受賞した。



